

戦争の傷あとめぐり第2シリーズ

『大阪 戦争モノ語り～街かどの「戦跡」をたずねて』の著者

森田敏彦さんのガイドで訪れる

1945年3月大空襲、ミナミの地にその跡を歩く

戦跡ウォーク

第3回

昨春より「戦跡ウォーク」を行っています。今回はその第3回目です、

1945年3月13・14日の空襲は大阪を襲った爆撃のなかでもっとも大きな被害をもたらし、ミナミは一面の焼け野原になりました。難波周辺から四ツ橋付近まで歩き、空襲直後の写真を見ながら、その撮影地の近くに立って当時の惨状に思いを馳せるウォークです。

日時・集合場所は以下の通りです。尚、小雨は実施します。

日時： 6月9日(土) 午後1時集合 4時ごろまで

集合場所： 難波高島屋前(御堂筋側の広場、彫像のあたりに)

コース： 高島屋前→大乘坊(空襲で全焼)→旧大阪球場(専売公社たばこ工場)→千日前(旧大劇)→法善寺(水掛け不動は残るが本堂焼失)→戎橋→大丸→アメリカ村(心斎橋 BIGSTEP)→四つ橋(旧電気科学館)→旧新町橋(西六平和塔)

参加費： 無料。(交通費は各自でお願いします)



<最寄駅>

地下鉄御堂筋線・四つ橋線なんば駅
(大国町方面行の改札口下車)

南海難波駅下車



難波から見た心斎橋焦土

※集合場所は高島屋とマルイの間の広場・彫像前(矢印の所)です。

参加ご希望の方は、資料の準備がありますので、下記まで連絡をお願いします。

非核の政府を求める大阪の会

TEL : 06-6765-3032 FAX : 06-6765-3033 事務局携帯 : 090-6669-7483

E-mail : hikaku-osaka1986@kind.ocn.ne.jp